

市立学校・幼稚園エアコン設置の実施方針

(1) 基本の考え方

- ・平成32年夏までの供用開始
- ・補助金の活用（平成32年3月末までの設置完了）
- ・「オール佐世保」での取り組み

(2) 発注方式

DB方式と従来型発注方式を併用して実施します。

本土全市立学校等・・・DB（設計・施工一括発注）方式により発注

離島4校・・・・・・・・従来型発注方式

※離島4校：宇久小、高島分校、宇久中学校、黒島小中学校

(3) DB方式の場合の事業者選定方法

- ①市が求める性能を要求水準として規定し公募します。事業者によってそれを達成するための仕様や方法を提案してもらいます。
- ②応募者から提案された案を選考委員会にて検討し、プロポーザル方式で評価・選考し、事業者を決定します。
- ③選考委員会の設置 ※6名（学識経験者1名、有識者1名、行政代表2名、学校現場代表2名）

(4) 対象教室

① DB発注

学校区分	対象校数	対象教室数		
		合計	普通教室	図書室
小学校	42	634	600	34
中学校	23	259	242	17
義務教育学校	1	7	6	1
幼稚園	1	3	3	0
合計	67	903	851	52

② 従来型発注 (離島4校)

学校区分	対象校数	対象教室数		
		合計	普通教室	図書室
小学校	2	7	7	0
中学校	1	3	3	0
義務教育学校	1	6	5	1
幼稚園	0	0	0	0
合計	4	16	15	1

※平成31年5月1日時点での教室数増加を見込んでいます。

(5) 事業費と財源

① 事業費

他の自治体の実施事例を基に積算作業を進めています。

【参考 上限提案価格】 A市	1, 628, 160千円 (29校480教室)	3, 392千円/室
B市	4, 350, 000千円 (75校1, 513教室)	2, 875千円/室
C市	2, 931, 390千円 (63校950教室)	3, 086千円/室

② 財源

i) 臨時特例交付金について

1年限りの新たな国庫補助金として「冷房設備対応臨時特例交付金」が創設されました。本市においても、全市立学校及び幼稚園の普通教室並びに図書室へのエアコン設置について事業計画を提出し、12月4日付で全教室への内示を受けたところです。

国庫補助率 1/3

補助対象 エアコン機器及びエアコン機器設置に係る工事

ii) 起債について

補正予算債・・・起債充当100%、元利償還金の60%を交付税算入されます。

(6) エネルギー方式の選択

電気方式又はガス方式（都市ガス、LPガス）のうち、どのエネルギー方式を選択するかについては、事業者ごとに安く調達できる方式が違ったりすることなどが考えられますので、市で指定するのではなく、事業者の提案によることとします。ただし、離島4校については、電気方式とします。

(7) 設置する学校の順序

DB方式では、小学校、中学校、幼稚園等を区別せず、まずは施工性を優先させて整備を進めていくこととしています。したがって、設置順序についても事業者の提案によることとします。

ただし、離島4校については、別途従来型の発注とじていますので、順次設置を進めていきます。

(8) 留意が必要な点

公募期間における応募者の現地確認や、施工期間中のエアコン設置工事を学校の授業中に実施することもあり得るため、余裕教室等に移動して授業を行うなど、学校側にも最大限の協力をお願いする予定です。

(9) スケジュール

- ① 公募開始・・・・・・・・・・ 2月5日（火） 予定
- ② 参加表明書の提出・・・・・・・・ 2月中
- ③ 提案書提出・・・・・・・・・・ 3月
- ④ 事業者選定審査及び決定・・ 4月
- ⑤ 仮契約締結・・・・・・・・・・ 4月
- ⑥ 契約締結・・・・・・・・・・ 6月
- ⑦ 設計・施工・・・・・・・・・・ 7月～平成32年（2020年）3月

※スケジュールは変更になることがあります。